

使命、役割

部が浜松市民に果たすべき使命、役割

防災や防犯対策を進め、市民が安全で安心な生活ができる地域をつくります。

生活にゆとりと潤いをもたらし、また創造する喜びを享受できるよう、文化芸術・スポーツや生涯学習の環境整備を進め、都市の活力や生活の質を高めます。

ビジョン

部が目指すべき将来像

創造性豊かな文化・生涯学習・スポーツの振興

地域文化の創造、生涯学習や生涯スポーツの振興のための環境を整備し、市民の活発な創造的文化芸術活動を推進するとともに、地域の伝統文化の保存、継承を行い、その中から新たな創造活動がはぐくまれ、交流を促進、発信する都市を実現します。

安全で安心して暮らせる地域社会づくり

市民だれもが安全で安心な生活を営むことができる地域社会の構築に向けて「安全・安心なまち・浜松」を市民との協働により実現します。また、市民生活に身近な窓口業務などのサービス向上に取り組みます。

経営方針

計画実行の方向性、進め方

安全・安心なまち、創造性豊かなまちを目指して、市民と協働して事業を進めます。

市民の生活がより便利で快適になるよう、システムの改善、サービスの向上を一層進めます。

市民サービスの今後のあるべき姿を見据え、いち早くチャレンジしていきます。

市民(納税者)の視点	行政改革の視点
<ul style="list-style-type: none"> ▶ サービスを受ける市民の立場に立って、正確、迅速、丁寧な対応を行います。 ▶ 事業の企画・準備・実施の各段階に市民参加を取り入れ、市民の視点で事業を展開します。 ▶ 開館時間の延長や開館日数の増加など、利便性の高い施設運営を目指します。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 最少の経費で最大の効果が得られるよう、事務・事業を執行します。 ▶ 施設管理に指定管理者制度や業務委託を可能な限り導入し、経費の節減、サービスの向上を目指します。 ▶ 外郭団体の経営健全化を一層進めます。
財務・コストの視点	組織・人材の視点
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 事務処理体制の見直しとともに、非常勤職員化、アウトソーシングなどを進め、人件費の抑制に努めます。 ▶ 予算の機動的、弾力的な編成に努め、限られた財源の有効活用を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 本庁・区役所・地域自治センター間の連携を図り、円滑な事務執行を進めます。 ▶ 市民、企業、公益法人等との役割分担のもとに、効率的、効果的な事業執行に努めます。

経営資源

平成 21 年度の部の経営に要する資源

◆ 生活文化部の組織

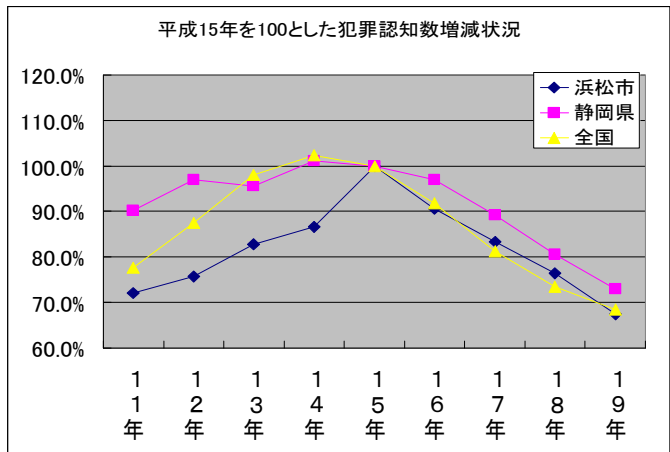
平成 20 年度	⇒	平成 21 年度
市民生活課		市民生活課
戸籍事務等区役所事務の総括に関する事項 斎場整備、墓園・墓地等に係る事務及び総括 市民安全に係る企画、調整、実施に係る事項 航空自衛隊浜松基地問題に係る事項 暴力追放運動に関する事項 市民相談、法律相談、消費生活相談等に関する事項		戸籍事務等区役所事務の総括に関する事項 斎場整備、墓園・墓地等に係る事務及び総括 市民安全に係る企画、調整、実施に係る事項 航空自衛隊浜松基地問題に係る事項 暴力追放運動に関する事項 市民相談、法律相談、消費生活相談等に関する事項
文化政策課		文化政策課
文化芸術及び音楽文化の施策の企画、調整及び実施に関すること 文化を担う人材の育成に関すること アクトシティ浜松、楽器博物館等に関すること 財団法人浜松市文化振興財団との総合調整に関すること		文化芸術及び音楽文化の施策の企画、調整及び実施に関すること 文化を担う人材の育成に関すること アクトシティ浜松、楽器博物館等に関すること 財団法人浜松市文化振興財団との総合調整に関すること
スポーツ振興課		スポーツ振興課
スポーツ振興策の企画、調整及び推進に関すること 小・中学校スポーツ施設の利用の総括に関すること 財団法人浜松市体育協会及びスポーツ振興団体との総合調整に関すること		スポーツ振興策の企画、調整及び推進に関すること 小・中学校スポーツ施設の利用の総括に関すること 財団法人浜松市体育協会及びスポーツ振興団体との総合調整に関すること
生涯学習課		生涯学習課
生涯学習の計画策定及び調整総括に関する事項 生涯学習施設の設置及び整備の総括に関する事項 生涯学習機会の提供に関する事項 科学館運営・整備事業に関する事業 公民館等の総括に関する事項		生涯学習の推進及び調整並びに総括に関すること 地域教育力づくり事業の総括に関すること 公民館等の総括に関すること 浜松科学館に関すること
生涯学習課(文化財担当)		生涯学習課(文化財担当)
文化財の保護・保存・活用・普及に関する事項 埋蔵文化財の調整に関する事項 埋蔵文化財の本発掘調査に関する事項		文化財の保護・保存・活用・普及に関する事項 埋蔵文化財の調整に関する事項 埋蔵文化財の本発掘調査に関する事項
生涯学習課(博物館)		生涯学習課(博物館)
施設の管理運営に関する事項 事業の企画運営及び調査に関する事項		施設の管理運営に関する事項 事業の企画運営及び調査に関する事項
生涯学習課(美術館)		生涯学習課(美術館)
美術館の管理運営に関する事項 新美術館構想に関する事項		美術館の管理運営に関する事項 新美術館構想に関する事項
生涯学習課(秋野不矩美術館)		生涯学習課(秋野不矩美術館)
秋野不矩美術館の管理運営に関する事項		秋野不矩美術館の管理運営に関する事項
中央図書館		中央図書館
図書館事業の企画、運営及び調査に関する事項 施設の管理運営に関する事項 市史に関する事項		図書館事業の企画、運営及び調査に関する事項 施設の管理運営に関する事項 市史に関する事項
防災対策課		防災対策課
地域防災計画、国民保護計画に関する事項 防災対策に関する企画及び調整に関する事項 防災施設、資機材の整備・維持管理に関する事項 防災意識の普及及び啓発に関する事項 自主防災組織の育成の総括に関する事項 ほか		地域防災計画、国民保護計画に関する事項 防災対策に関する企画及び調整に関する事項 防災施設、資機材の整備・維持管理に関する事項 防災意識の普及及び啓発に関する事項 自主防災組織の育成の総括に関する事項 ほか

生活文化部戦略計画 2009 評価レポート

◆ 職員数(平成 21 年度組織ベース) (人数)			◆ 予算規模(平成 21 年度組織ベース) (千円)		
生活文化部職員			生活文化部予算		
	H20 年度	H21 年度		H20 年度	H21 年度
計	178	177	事業費	6,593,919	7,409,890
部長等	2	2	国庫支出金	751,451	253,765
市民生活課	16	18	県支出金	51,657	49,821
文化政策課	12	13	市債	150,900	1,075,000
スポーツ振興課	8	8	その他	1,003,948	1,151,348
生涯学習課	12	12	一般財源	4,476,538	4,559,956
生涯学習課(文化財担当)	13	13	繰越額	159,425	320,000
生涯学習課(博物館担当)	12	10	人件費	1,702,600	1,671,200
生涯学習課(美術館担当)	7	7	正規職員(人工×8000千円)	1,424,000	1,394,400
生涯学習課(秋野不矩美術館)	3	3	非常勤(人工×2800千円)	260,400	271,600
中央図書館	83	81	再任用(人工×2600千円)	18,200	5,200
防災対策課	10	10			
平成 20 年度⇒平成 21 年度 増減の理由			平成 20 年度⇒平成 21 年度 増減の理由		
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 斎場総括業務に伴う増員3名 ➢ 国民文化祭開催に伴う増員 1 名 ➢ 事務効率化による削減および非常勤への移行 ➢ 職員定数計画による博物館の減 			<ul style="list-style-type: none"> ➢ 浜松国際ピアノコンクール開催に伴う増額 ➢ 国民文化祭開催に伴う増額 ➢ 旧浜松銀行協会改修活用事業費の増額 ➢ 天竜ものづくり継承施設整備事業費の増額 ➢ 地域防災無線整備工事による増額 ➢ 平口地区スポーツ施設整備事業に係る土地購入費の増額 ➢ 古橋廣之進記念総合水泳場管理運営事業の増額 ➢ みをつくし文化センター建設工事の減額 		
			*事業費は、予算上の人件費を除いた金額		

環境分析 **社会経済環境の変化**

外部環境	機会 (OPPORTUNITIES)	脅威 (THREATS)
	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 市民自治意識の高まり ➢ 市民ニーズ・価値観の多様化、高度化 ➢ 防犯や防災体制がしっかりした安全なまちへのニーズ ➢ 大学等研究機関の存在 ➢ 国、県による東海地震の減災に向けた地域目標策定の推進 ➢ 国の無線デジタル化の推進 ➢ ホームページ、ブログ、携帯メール等通信手段の多様化 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 団塊の世代の大量退職 ➢ 地域コミュニケーションの希薄化 ➢ 犯罪の多様化、低年齢化に伴う不安感の高まり ➢ 相談内容の複雑化 ➢ 家庭や地域の教育力の低下 ➢ スポーツ実施率の伸び悩み ➢ 楽器産業をはじめとする事業所の市外移転による産業の空洞化 ➢ 東海地震の切迫性 ➢ 地域による災害の多様化
内部環境	強み (STRENGTHS)	弱み (WEAKNESSES)
	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 世界的な楽器産業集積の歴史 ➢ 音楽のまち・浜松としての評価 ➢ 合併により市域が拡大し、地域に根ざした伝統文化が増加 ➢ 海外経験を積んだ市民、経済活動を支える数多くの外国人市民 ➢ 総合窓口によるワンストップサービスの実施 ➢ 44箇所 の市民サービスセンターの存在 ➢ 文化会館、公民館、美術館、博物館などの生涯学習施設と特色ある文化財等の存在 ➢ 220万冊の蔵書 ➢ 特色のある施設（アクト、アリーナ等）を保有 ➢ 区本部・地域本部制による防災体制の強化 ➢ 自主防災組織が全市域に組織化されている 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 市民が集中する時間帯における窓口の混雑と待ち時間の増加 ➢ 自主防災組織構成員の高齢化、活動力の不均衡 ➢ 施設の老朽化、ユニバーサルデザインへの未対応 ➢ 生涯学習施設利用者の偏り ➢ 音楽や演劇練習場の不足 ➢ インターネット等による文化情報の発信が遅れている ➢ 防災無線の未整備（デジタル化への対応並びに全市一体的整備） ➢ 東海地震対策に対する市民の危機意識の低下



政策体系

総合計画体系

<都市の将来像>

市民協働で築く「未来へかがやく創造都市・浜松」

<政策の柱>

<分野>

個性・感性・世界性がきらめく文化創造都市

教育、文化、スポーツ分野

<基本政策>

<部>

創造性豊かな文化・生涯学習・スポーツの振興

生活文化部

<政策(重点事業)>

<課>

創造性豊かな文化の推進

文化政策課

- 音楽文化発信・交流事業
- 市民音楽文化振興事業
- 音楽文化人材育成事業
- 多彩な文化芸術振興事業
- 文化施設管理運営事業

生涯学習環境の整備推進

生涯学習課

- 生涯学習機会提供事業
- 地域教育力づくり事業
- 科学館運営・整備事業
- みをつくし文化センター運営建設事業
- 公民館運営・整備事業

文化財の保存・活用の推進

生涯学習課

- 文化財調査・普及事業
- 文化財保護・保存事業
- 文化財保存・活用ネットワーク化事業

歴史文化の継承と創造

生涯学習課

- 展示会開催事業
- 学習会等開催事業
- 博物館資料調査収集活用事業

美術館の整備充実

生涯学習課

- 美術館展覧会開催事業
- 新美術館構想策定調査事業

秋野不矩美術館の整備充実

生涯学習課

- 秋野不矩美術館展覧会開催事業

図書館の整備充実

中央図書館

- 図書館運営・整備事業

スポーツ文化の推進

スポーツ振興課

- スポーツ発信交流事業
- 生涯スポーツ振興事業
- 広域利用型スポーツ施設事業

<政策の柱>

<分野>

協働で築く安全・安心都市

防災、市民生活分野

<基本政策>

<部>

安全で安心して暮らせる地域社会づくり

生活文化部

<政策(重点事業)>

<課>

安全・安心な市民生活の確保

市民生活課

- 防犯まちづくり推進事業

市民の満足度を高める良質な行政サービスの提供

市民生活課

- サービスセンター事業、戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等事業
- 証明書自動交付機整備事業
- 旅券申請受付・交付事業

斎場の管理運営及び維持整備の推進

市民生活課

墓園・墓地の管理運営及び整備の推進

市民生活課

- 墓園等整備・管理事業

防災力の向上及び危機管理体制の推進

防災対策課

- 防災計画等整備事業
- 市民防災意識啓発事業
- 防災訓練事業
- 防災施設・資機材管理事業
- 自主防災組織支援事業

目標

ビジョン実現に向けての目標値<平成 22 年度を目途とする指標>

指標		目標				
		実績				
		H18	H19	H20	H21	H22
1	市民参加による「地区安全会議」の設立数累計 備考:市民生活課調べ	—	40	34	38	42
		20	30	34	39	
2	音楽のまちづくりをはじめとする市の文化事業に対する満足度 備考:市民アンケートの市政満足度	—	35%	40%	45%	50%
		27.9%	31.0%	31.6%	33.4%	
3	スポーツに親しみやすい環境 備考:市民アンケートの市政満足度	—	50%	53%	55%	58%
		25.3%	26.9%	19.8%	28.6%	
4	自ら学ぶ生涯学習社会の形成 備考:公民館利用率	—	55%	57%	58%	59%
		53%	53%	53%	55%	
5	自ら学ぶ生涯学習社会の形成 備考:科学館入館者数	—	192,500 人	195,000 人	197,500 人	200,000 人
		234,681 人	209,094 人	183,916 人	186,286 人	
6	自ら学ぶ生涯学習社会の形成 備考:中村家住宅、鈴木家住宅、舞坂宿脇本陣見学者	—	12,500 人	13,000 人	13,500 人	14,000 人
		11,445 人	11,932 人	10,531 人	12,749 人	
7	自ら学ぶ生涯学習社会の形成 備考:博物館観覧者数及び事業参加者数	—	110,000 人	130,000 人	132,000 人	134,000 人
		113,749 人	135,054 人	152,594 人	140,735 人	
8	自ら学ぶ生涯学習社会の形成 備考:美術館入館者数	—	60,000 人	61,000 人	62,000 人	63,000 人
		83,376 人	95,699 人	78,182 人	52,727 人	
9	自ら学ぶ生涯学習社会の形成 備考:秋野不矩美術館入館者数	—	50,000 人	52,000 人	54,000 人	56,000 人
		42,142 人	48,158 人	44,788 人	36,235 人	
10	ボランティアとともに進める生涯学習 備考:ボランティア登録者数	626 人	647 人	690 人	735 人	780 人
		654 人	659 人	667 人	669 人	
11	文化にふれ活動できる環境についての満足度 備考:市民アンケートの市政満足度	—	35%	40%	45%	50%
		24.2%	24.0%	26.5%	27.4%	
12	市民 1 人が、1 年間に直接ホールで音楽・演劇などを鑑賞する回数 備考:文化政策課調べ	—	1.0 回	1.3 回	1.6 回	2.0 回
		0.96 回	0.96 回	0.98 回	0.97 回	
13	公民館などの生涯学習環境 備考:市民アンケートの市民満足度	—	43%	45%	47%	50%
		41%	36.7%	42.5%	44.4%	
14	図書館貸出点数 備考:中央図書館調べ	—	414 万	444 万	452 万	461 万
		391 万	436 万	444 万	447 万	
15	市域の防災体制の充実 備考:地域防災無線整備事業進捗率	—	4%	8%	54%	100%
		0%	0%	0%	32%	
16	地震・津波・火災などに対する防災体制の充実 備考:市民アンケートの市政満足度	—	18%	20%	22%	25%
		16.3%	16.5%	16.6%	17.7%	
17	地域社会の防災への取り組み度 備考:自主防災組織の訓練への取り組みアンケート	—	75%	80%	85%	90%
		70%	82%	93%	93%	

重点事業

目標達成に向けて重点的に取り組む手段

①防犯まちづくり推進事業	所管名	市民生活課
《事業概要》	平成 21 年度予算	838 千円
地域住民による自主的防犯活動を支援するとともに、防犯まちづくり条例を制定し、犯罪のない安全で安心なまちづくりを進めます。		
市戦略対象事業	マニフェスト対象事業	
《事業成果》	平成 21 年度決算	61 千円
平成22年1月に、「浜松市犯罪のない安全で安心なまちづくり条例」を施行し、防犯に対する市民意識の向上を図りました。		
②墓園等整備・管理事業	所管名	市民生活課
《事業概要》	平成 21 年度予算	2,500 千円
＜天竜区船明地区墓地整備事業＞ 市民の墓所需要に対応するため、新たな墓地整備に向けて、事業計画の精査と用地取得の準備を進めます。		
市戦略対象事業	マニフェスト対象事業	
《事業成果》	平成 21 年度決算	1,877 千円
平成20年度に策定した天竜区船明地区墓地整備事業に係る基本設計を精査修正するとともに、墓地用地として取得する土地についての鑑定評価を行いました。		
③音楽文化発信・交流事業	所管名	文化政策課
《事業概要》	平成 21 年度予算	157,901 千円
浜松国際ピアノコンクールをはじめとする音楽事業を開催し、浜松ならではの音楽文化を求めて多くの人々が集う、音楽文化が都市の発信と交流となる諸事業を実施します。		
市戦略対象事業	戦略 5	マニフェスト対象事業
《事業成果》	平成 21 年度決算	157,709 千円
音楽のまち・浜松を代表する事業として、第7回浜松国際ピアノコンクールを開催し、インターネットで映像を配信するなど、全世界へ情報発信を行いました。さらに、コンクール出場者が、市内の小中学校で演奏する「スクールコンサート」を新たに開催するなど、交流の機会を広げました。 また、札幌市と音楽文化都市交流宣言を行い、青少年音楽団体の相互訪問による演奏会や交流をはじめ、両市による交流シンポジウムを浜松市で開催しました。		
④音楽文化人材育成事業	所管名	文化政策課
《事業概要》	平成 21 年度予算	122,349 千円
アクトシティ音楽院事業やジュニアオーケストラ、ジュニアクワイアなどの青少年音楽団体育成事業さらには、こどもや青少年を対象とした音楽鑑賞事業を実施し、音楽文化の次代を担う人材育成を進めます。		
市戦略対象事業	戦略 5	マニフェスト対象事業
《事業成果》	平成 21 年度決算	122,185 千円
アクトシティ音楽院事業として、音楽界で活躍する人材を育成するアカデミーコースでは、第15回浜松管楽器アカデミー&フェスティバルを開催しました。また、市民文化の向上や地域社会の活性化を目的としたコミュニティコースでは、主催者養成セミナーをはじめ、さまざまなニーズに合わせた10事業を開催しました。修了生が企画する音楽事業が開催されるなど、音楽文化の担い手が育成されてきています。 また、青少年音楽団体育成事業として、ジュニアオーケストラ浜松、ジュニアクワイア浜松の育成や、こどもミュージカルの開催など、次代を担う人材の育成に努めています。 さらに、こども音楽鑑賞教室として、市内の全小学5年生を対象に、プロオーケストラの演奏を鑑賞する機会の提供や、小中学校での音楽活動の活性化を図るため、貸し出し用の管打楽器約100台を購入しました。		

生活文化部戦略計画 2009 評価レポート

⑤多彩な文化芸術振興事業	所管名	文化政策課
《事業概要》	平成 21 年度予算	178,236 千円
文化芸術創造活動への支援をするとともに、市民との協働による文化芸術活動を促進し、多彩な文化芸術を振興します。また、国民文化祭が静岡県で開催され、浜松市主催で 12 の事業を実施します。		
市戦略対象事業	戦略 5	マニフェスト対象事業
《事業成果》	平成 21 年度決算	175,378 千円
静岡県内で、「第24回国民文化祭・しずおか 2009」が開催され、浜松市内では、「吹奏楽の祭典」をはじめ、市民が主体的に企画、運営を行う12事業を実施し、目標を大きく上回る約6万8千人が参加しました。 また、市中心部の空き店舗を期間限定のアートセンターとしてオープンし、ワークショップの開催など、さまざまな人たちが文化芸術を通して交流する場の提供を行ったほか、市内各地域において、映画会などの文化鑑賞事業を実施しました。		

⑥市民音楽文化振興事業	所管名	文化政策課
《事業概要》	平成 21 年度予算	30,067 千円
プロムナードコンサートをはじめとするまちなかで音楽を体験する事業、ジャズウィークやプラタナスコンサートなどの企業と共催する音楽事業など、市民が身近に音楽文化を楽しむ諸事業を実施します。		
市戦略対象事業	戦略 5	マニフェスト対象事業
《事業成果》	平成 21 年度決算	29,315 千円
JR浜松駅前北口広場「キタラ」でのプロムナードコンサートや、出入り自由なアクトシティパイプオルガンミニコンサートを開催し、市民や来訪者が、気軽に音楽に触れ、楽しむ機会を提供しました。 また、企業との共催によるハママツ・ジャズ・ウィークやプラタナスコンサートなどの音楽事業や、雄踏、舞阪、細江、三ヶ日、水窪の各地域での演奏会を開催し、質の高い演奏から身近な音楽まで、多彩な音楽文化に触れる機会を提供しました。		

⑦広域利用型スポーツ施設事業	所管名	スポーツ振興課
《事業概要》	平成 21 年度予算	1,773,449 千円
指定管理者制度の積極的導入による、施設の効率的な管理運営と、施設の計画的整備により、スポーツ施設の利用環境を整えます。 各施設の管理運営事業、平ロスポーツ施設整備事業		
市戦略対象事業		マニフェスト対象事業
《事業成果》	平成 21 年度決算	1,595,156 千円
市内の主要施設である広域利用型スポーツ施設 13 施設のうち、新たに 1 施設に指定管理者制度を導入し、効率的な管理運営を進めたほか、施設の改修工事を行ない、利用環境を整えました。 また、浜北区平口にサッカー場等を整備するため、土木工事の実施設計及び建築・設備工事の基本設計を行ないました。(平成 25 年度供用開始予定)		

⑧科学館運営・整備事業	所管名	生涯学習課
《事業概要》	平成 21 年度予算	265,003 千円
科学技術への関心や科学的な考え方を養うことを目的に、科学の原理・原則に基づいた展示や観察・実験等の事業を行います。また、ソフト面の展示の柱である科学学習情報システム(平成 2 年構築、平成 14 年更新)の全面更新を図ります。		
市戦略対象事業		マニフェスト対象事業

生活文化部戦略計画 2009 評価レポート

《事業成果》	平成 21 年度決算	263,971 千円
<p>浜松科学館においては、企業見学やものづくりを通して理科好きの子どもを育成する浜松サイエンスアドベンチャーをはじめとした11の子ども事業や、地元企業や大学等との連携による10の共催事業、特別企画展事業である「ロボワールド2009」を実施するなど、子どもたちの科学技術への関心や科学的な考え方を養うことを目的とした事業展開を積極的に行ないました。特に、浜松サイエンスアドベンチャーについては、40名のクラブ員の募集に際して数多くの応募者が殺到するなど人気を博し、計7回の講座についても地域企業の先端技術に触れるなどバラエティーに富んだ企画内容で好評でした。また、特別企画展事業である「ロボワールド2009」についても、開催期間中來館者が4万6千人を超える盛況ぶりでした。浜松科学館の常設展の柱である科学学習情報システムについては、ユビキタス端末を利用した展示案内を行えるようにするなど、先進技術を取り入れて全面更新し、平成22年3月より4代目のシステムとして稼動を始めています。</p>		

⑨公民館運営・整備事業	所管名	生涯学習課
《事業概要》	平成 21 年度予算	438,079 千円
<p>生涯学習の拠点として、地域課題の解決を目指して生涯学習事業に取り組むとともに、地域コミュニティの形成を推進します。また建築年数の経っている公民館のリニューアルを順次進めていきます。</p> <p>・積志公民館機能修復事業(臨時) ほか</p>		
市戦略対象事業	マニフェスト対象事業	
《事業成果》	平成 21 年度決算	415,142 千円
<p>生涯学習事業については、地域住民の学習ニーズに応えた各種講座やイベントなどを開催し、多くの参加者がありました。</p> <p>また市民の皆さんに公民館を安全・安心・快適に利用していただくよう、天竜公民館の空調冷温水配管工事や可美公民館の下水道切替工事等を行うとともに、公民館の劣化度に応じた整備計画に基づき、平成 21 年度は積志公民館の機能修復工事(リニューアル)を実施しました。</p>		

⑩文化財調査・普及事業	所管名	生涯学習課
《事業概要》	平成 21 年度予算	1,914 千円
<p>文化財調査を実施して、次世代に継承すべき指定文化財候補を選定します。また文化財ボランティアガイド養成講座を開催したり、市民向けの文化財ガイドブックを刊行します。</p>		
市戦略対象事業	戦略 5	マニフェスト対象事業
《事業成果》	平成 21 年度決算	1,558 千円
<p>浜松市文化財ブックレットの第4集として『遠州山辺の道を歩く』(2,000部)を刊行しました。また、小・中学生を対象として『まいぶんガイドブック』(2,500部印刷)を作成し、学校の発掘調査現地見学会や学校での講座等で配布しました。</p> <p>浜松人づくり大学の一環として、「文化財の見方講座」、「湖北の城ガイドボランティア講座」を開催し、延 196人の受講者がありました。</p>		

⑪文化財保護・保存事業	所管名	生涯学習課
《事業概要》	平成 21 年度予算	36,311 千円
<p>文化財を後世に伝えていくために指定文化財の保存・管理事業を行います。さらに指定文化財所有者の保存事業や無形民俗文化財保存団体の伝承活動を支援していきます。</p>		
市戦略対象事業	戦略 5	マニフェスト対象事業
《事業成果》	平成 21 年度決算	35,146 千円
<p>文化財保護審議会を 3 回開催し、市指定文化財の新指定について 1 件の答申を得ました(史跡 稲荷山古墳)。文化財保護事業については、二本ヶ谷積石塚群史跡公園(浜北区)や高根城史跡公園(天竜区)等の管理・公開を行うとともに、指定文化財看板等の修理・整備しました。カモシカ食害対策事業では、幼木防護柵を延 1,500m にわたって設置し、4 か所(延 2.0ha)の造成林が保護されました。</p> <p>また、文化財保存事業費補助金として、指定文化財所有者の修理・保存事業や無形民俗文化財保存会の伝承活動等に対し、補助金を交付しました。</p>		

⑫文化財保存・活用ネットワーク化事業	所管名	生涯学習課
《事業概要》	平成 21 年度予算	5,101 千円
地元住民や NPO 等との協働で、貴重な歴史・文化的資源の活用を図ります。		
市戦略対象事業	戦略 5	マニフェスト対象事業
《事業成果》	平成 21 年度決算	4,874 千円
<p>姫街道沿線市民団体と連携し、浜松地域人づくり大学の一環として「姫街道の歴史と歩き方講座」を開催し(全 3 回)、延 110 人の参加者がありました。</p> <p>NPO と連携し、「アカウミガメ保護事業」(産卵巣数: 171 巣)及び「親と子のウミガメ教室」(全 4 回、参加者: 延 846 人)を開催しました。</p> <p>地元団体、公募市民とともに「遠州山辺の道整備事業」を開催し、ワークショップ(7 回)、誘導サイン設置(6 か所)、ウォーキングイベント(企画・実施・案内)を実施しました。(参加者: 約 70 人)</p>		
⑬新美術館構想策定調査事業	所管名	生涯学習課
《事業概要》	平成 21 年度予算	643 千円
新美術館建設の基本構想策定に向け、他都市の先進美術館の基本理念や建設経緯・手順などを調査し、情報を収集するとともに、新美術館の方向性、機能等について調査・研究を行います。		
市戦略対象事業	戦略 5	マニフェスト対象事業
《事業成果》	平成 21 年度決算	208 千円
<p>新美術館建設に向けて、新美術館基本構想策定委員会(委員 8 人、専門委員 9 人で構成)を設置し、新しい美術館の基本理念、機能、特色ある活動等について検討(策定委員会: 6 回開催)を行い、新美術館基本構想を策定しました。また、他都市の新美術館の建設経緯・機能等の調査・研究も行いました。</p>		
⑭図書館運営・整備事業	所管名	中央図書館
《事業概要》	平成 21 年度予算	755,180 千円
<p>多種多様な図書、新聞・雑誌、視聴覚資料などの貸出、収集、保存をはじめ、各種講座やお話会などの開催、音訳や点訳による読書資料の提供、ブックスタート事業など市民のニーズに応えた図書館サービスを提供します。</p> <p><(仮)東区図書館整備事業(新規)> 図書館サービスが手薄となっている東区東部地域に、既存施設を改修し図書・雑誌等の閲覧及び予約本の貸出返却を主とした図書館を整備します。</p> <p><図書館開館日見直し事業(新規)> 城北図書館を年中開館とし、その他一部の図書館の休館日を月曜から火曜に変更し、利用者の利便性の向上を図ります。</p> <p><調べ学習応援事業(臨時)> 児童生徒の課題解決能力の育成と学校図書館との連携を強化し、公立図書館の利用促進を図ります。</p> <p><子ども読書推進事業> 浜松市子ども読書活動推進計画の推進及び進捗管理を行い、学校との連携や子ども読書活動を推進する環境整備に取り組みます。</p>		
市戦略対象事業		マニフェスト対象事業
《事業成果》	平成 21 年度決算	643,849 千円
<p>東区東部地域に、既存施設を改修した新たな地区図書館「流通元町図書館」を平成 22 年度中に開館するための準備を進めました。また、平成 21 年 4 月から城北図書館を通年開館とし、その他一部の図書館の休館日を月曜から火曜に変更し、利用者の利便性の向上を図りました。また、新たに調べ学習応援事業を実施し、小中学校のクラス単位などに図書をセットで貸し出す「学習支援パック貸出」をスタートするとともに、調べ学習講座の開催や調べ学習コンクールを開催し、学校図書館との連携を強化しました。</p>		

⑮防災施設・資機材管理事業	所管名	防災対策課
《事業概要》	平成 21 年度予算	726,833 千円
<p>東海地震及び一般災害による被害の減災を図るため、災害対策に必要な防災施設及び資機材の整備を推進するとともに、全市域をカバーする地域防災無線の整備に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災無線整備事業 ・防災行政無線の整備及び維持管理 ・要援護者用トイレ、衛星携帯電話、医療資機材等の防災資機材の整備、維持管理 		
市戦略対象事業	戦略3	マニフェスト対象事業
《事業成果》	平成 21 年度決算	469,837 千円
<p><無線設備> 災害時における情報収集、指揮伝達、情報伝達を行うための防災行政無線及び住民への情報伝達を行う同報無線等の無線通信設備の維持管理を行うと共に、全市域の地域防災無線のデジタル化に向けて、旧浜松、旧浜北市域の整備工事に着手しました。</p> <p><資機材等整備> 災害発生時必要な、非常食(アルファ化米 116,800 食、粉ミルク 902 缶) の更新、災害時要援護者用仮設トイレ(2基)等の整備及び医薬品等の維持管理を行いました。孤立予想地域への情報収集・伝達のための衛星携帯電話(13 台)を整備し、全地域配備が完了しました。</p>		

【参考】	
<p>◆市戦略計画 2009</p> <p>戦略 1 アジアで一番輝くものづくり都市の創造</p> <p>戦略 2 地域力を結集して取り組む“こども第一主義”</p> <p>戦略 3 暮らし満足度向上計画</p> <p>戦略 4 次世代に継承する天竜川・浜名湖の自然</p> <p>戦略 5 文化が都市の活力を生む「創造都市」の実現</p> <p>戦略 6 世界を身近に感じる交流都市づくり</p>	<p>◆マニフェスト(市長の政策提言)</p> <p>(3つの基本姿勢)</p> <p>I こども第一主義</p> <p>II 暮らし満足度向上計画</p> <p>III 07 浜松改革元年</p> <p>(7つの挑戦)</p> <p>1 子育て世代を全力で応援</p> <p>2 地域一体の教育で未来の浜松をつくる</p> <p>3 住みやすさナンバーワンの「ひとつの浜松」</p> <p>4 安全・安心の医療と介護</p> <p>5 スピードある行財政改革で必要な財源をつくる</p> <p>6 地元産業のさらなる発展を市長みずから先頭に立つ</p> <p>7 トップが動く、浜松が変わる</p>

部局総合評価

指標の達成状況評価と戦略計画の改善策

目標達成状況(指標の平成21年度目標達成状況)

	目標より進んでいる	目標どおり	目標より遅れている	計
指標数	3	1	13	17
率(%)	18	6	76	100

《自己評価》(目標達成状況についてどのように考えるか)

目標指標のうち、目標値を達成したものは、地区安全会議の設立数、博物館観覧者数及び事業参加者数、図書館貸出点数、地域社会の防災への取り組み度の4件でした。その他の13指標は、目標より遅れています。

しかしながら、実績値の年度比較をしますと、17指標のうち、12指標が前年度の数値を上回ることができました。特に、スポーツに親しみやすい環境の市民満足度は、著しい伸びを示しました。この要因は、古橋廣之進記念水泳場のオープンや、浜松市スポーツ振興基本計画(この計画が目指している1・1・1運動)を21年度よりスタートしたことと考えています。

一方、博物館や二つの美術館の観覧者数及び音楽・演劇の鑑賞回数4指標が前年度の指標を下回りました。4指標に共通する理由としては、新型インフルエンザの流行によるものが考えられます。また、美術館の入場者数が前年度を下回った理由には、施設改修のため、2ヶ月ほど閉館したことも理由の一つとして考えられます。

こうしたことから、基本政策である「創造性豊かな文化・生涯学習・スポーツの振興」及び「安全で安心して暮らせる地域づくりは着実に向上していると考えています。

今後の考え方(評価を踏まえた戦略・政策についての改善の方針)

目標達成に対する指標設定及び目標値については、より具体的、普遍的なものとし、市民にわかりやすい設定項目とするよう見直していきます。

今後につきましては、図書館サービスの行き届きにくい地域でのサービスの向上や、生涯学習施設の整備・改修など、生涯学習環境の充実を図ります。また、引き続き、指定管理者制度導入による市の施設の効果的な運営を進めるとともに、所管事務事業の必要性、成果、効率性などを判断し、不断の見直しを行い、より一層の市民の満足度や行政サービスの向上を図っていきます。